

あかるいまち21

No.1223 2019年3月26日組合員活動推進課 082-532-1264

	3月累計	2018年度
組合員ふやし	68人	1362人
出資金ふやし	954万円	12645万円
純増	67万円	1491万円

「認知症は誰もが迎える…少しでも安心して暮らせる社会をつくろう」

草津病院・戸谷医師が講演 ～健康づくり学会～

3月13日（水）、生協けんこうプラザにて第23回目となる健康づくり学会が開催されました。109名の方にご参加いただき、大変好評な企画となりました。

今年の目玉は、草津病院の精神科・戸谷修二先生にお越しいただき「認知症の見守りと予防」というテーマで約1時間半、質疑応答を含め講演を行っていただきました。2025年には5人に1人が認知症になる時代と言われており、認知症の方へも人としての尊厳を持って接することの大切さを学びました。

その他にも、組合員や職員からの多彩な演題が報告されました。日ごろの健康づくり活動を報告し合うことで互いに刺激を受けることができたのではないのでしょうか。2019年度も地域に根差した健康づくり・まちづくり活動を生協一丸となって行っていきたくと思います。今後とも宜しくお願いいたします！



認知症サポーター養成講座開かる ～南区東支部

3月6日（水）、段原公民館で「認知症サポーター養成講座」が開催されました。この講座の発起人は南区在住の理事さんで、認知症カフェを地域に作っていきたくという思いから、まずはサポーターを養成して協力してくれる人を探していこうというところで行われました。

ピラマキや機関紙折り込みで呼びかけを行ったところ、当日は21名の参加があり会場がいっぱいになるほどの参加が集まりました。



講座の内容は主に①認知症の基礎知識 ②認知症の方への接し方、③予防法について学びました。サポーターは何か特別なことをする人ではなく、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることがスタートだということ学びました。安心して暮らしていける地域づくりの第1歩となりました。

ラストスパート月間成果（3/25時点）

- 積み立て増資者目標(200名)まであと 76名
- 出資金純増目標(3000万円)まであと 1,154万円